

令和6 年度入試

目黒学院高等学校 募集要項

学校説明会

9月30日(土)、10月7日(土)、10月15日(日)、10月28日(土)、11月3日(金・祝)
11月18日(土)、11月23日(木・祝)、11月25日(土)、11月26日(日)、12月2日(土)

14時30分開始(事前予約要) 於:本校小ホール(状況を鑑み、開始時間等を変更する場合があります)

《入試相談・日時》 12月15日(金) 9:00~16:00

【郵送の場合】12月20日(水)までは年内処理・1月10日(水)必着分まで受け付けます

(入試相談は、中学校の先生と本校との相談です。保護者、受験生、塾の先生方からの直接の相談は、東京都と私立中高協会の協定により禁止されています。)

(入試相談会場で『第一志望推薦入試出願書類、併願優遇入試出願書類』を、先生方に直接お渡します。)

令和6年度 目黒学院高等学校募集要項

名称	募集人員 男女約280名		入学試験日	合格発表	手続期限
推薦入試	約110名	募集人員に「推薦Ⅱ」を含む	1月22日実施	当日発送	1月25日16時
第1回	A日程	約90名	2月11日実施	翌日15時掲示	3月2日12時 (振込は3月1日)
	B日程	約40名	2月13日実施		
	C日程	約40名	2月15日実施	当日19時掲示	
第2回	若干名	感染症等による再受験認定者を含む	3月6日実施	当日18時掲示	3月7日12時
選抜方法	推薦入試	書類審査(調査書)、個別面接(重視)、(推薦Ⅱに限り基礎力適性検査を実施)			
	一般入試	国語・数学・英語(リスニングテストを含む)の3科目合計得点、個別面接(重視)、調査書			
受験料・出願方法		23,000円(各回共通)、インターネット出願			
入学手続	手続時納付金	入学金25万円(手続後の入学辞退者(3月30日14時まで)は、後日全額返還します)			
		別途3月25日までに、施設設備費・維持費、各種入会金等を納入して頂きます(約310,000円(予定))			
学納金(現行)	入学金250,000円(入学時のみ)、施設設備費110,000円(初年度のみ)、授業料(年額486,000円)、維持費(年額180,000円)				

〔入試対策広報部〕 (TEL:03-3711-6556、FAX:03-3713-7448)

主任:井手智洋 委員:川野・倉上・佐々木・鈴木・前田・吉田

管理職:杉田・渡邊・松本 事務局:高野・増井・白石

(推薦入試に限らず、すべての入試についてご相談に応じます。)

本校HP <https://www.meguro.ac.jp/>

第一志望推薦入試

※推薦入試は、内申等の基準を満たしていても、在籍中学校からの入試相談が無い限り出願できません。
 ※内申点は3年次のものとし、5教科・9教科いずれか一方の基準を満たすこと。各種資格・業績評価による加点制度あり。

コース名	推薦		各コース共通『欠席日数・各学年10日以内』(厳守) 特典
	5教科	9教科	
スーパープレミアム	24	42	特待生Ⅰ(入学手続時納付金、学納金3年間全額免除)
	22	38	特待生Ⅱ(入学手続時納付金、維持費3年間免除)
プレミアム	19	35	特待生Ⅲ(維持費3年間免除)
アドバンス	17	33	
スタンダードキャリア	15	27	(スポーツサイエンスクラス受験生が、基準を満たし、かつ部活動顧問の推薦がある場合は、初年度の維持費を免除します)

推薦Ⅱ

一能・一芸・スポーツに秀でた本校第一志望の者

スタンダードキャリア	/	25	(スポーツサイエンスクラスに限り、出願に一定の基準を設けません)
------------	---	----	----------------------------------

※やむを得ない事情(感染症を含む)等で欠席日数が10日を超えた場合に限り、事前相談の上で出願を認める場合があります。

推薦入試(1月22日実施。書類審査及び面接。推薦Ⅱ受験者は基礎力適性検査を同時に実施。入学手続後、2月13日に学力検査実施)

【業績評価加点表】 (欠席が多い場合は対象外となります)

スーパープレミアム・プレミアム・アドバンスコース対象 《加点制度はありませんが、資格等があれば個別相談に応じます》

個別相談対象(5科、9科不問)	英検・漢検2級以上、数検準2級以上(検定に類する同等の資格等を含む)
-----------------	------------------------------------

※説明会の個別相談等で、本人の能力・実力等を示す書類をお持ちくだされば、相談資料として拝見させていただきます。

スタンダードキャリアコース対象 《加点一覧表(9科内申点に最大2点まで加点可能)》

2点加点対象	英検・漢検準2級、数検3級、生徒会正副会長、都道府県大会出場(外部団体、文化活動を含む)
1点加点対象	英検・漢検3級、生徒会役員、学級正副委員長、部活動正副部長、部活動市区大会入賞

スタンダードキャリアコース(スポーツサイエンスクラス受験希望者)

出願資格:下記のいずれかに3年間所属し活動を継続すること。入試相談前に必ず募集対象運動部の顧問と会い、部活動に関する説明を受け、出願の事前承認を得ること。スポーツサイエンスクラス(2年次からはスポーツサイエンス系)は部活動支援を目的としているため、活動を停止した場合はスタンダードキャリアコースの一般クラスに異動となります。また、外部団体所属者と個人運動競技者は、入試相談前に入試担当に直接ご相談ください。入試対策広報部までお電話等いただければ、各部顧問をご案内いたします。部活動顧問からの説明を受けた確認が取れない場合でも、基準に達していればスタンダードキャリアコースへの出願は可能です。

募集対象運動部	ラグビーフットボール部(男子)、空手道部(男女)、女子バスケットボール部
外部団体所属者・個人運動競技者	所属団体在籍を証明できる書類・競技記録等を提出(コピー可)
加点制度(9科内申点)	入試対策広報部により2点、本校部活動顧問により2点、最大4点の加点が可能です。スタンダードキャリアコースへの出願基準に達しない場合でも、推薦Ⅱの受験生として出願を認めます。

【スライド合格制度】

推薦入試では、出願したコースへの合格を原則として保証し、かつ一定以上の学力を修めた場合には、出願コースより1段階以上上位のコースへのお誘いを、個別にいたします。

コース異動(入学後)	スーパープレミアム・プレミアム間の異動は2年終了時まで可能、アドバンスから各コースへの異動は、1年終了時に限り可能。その他は原則として、入学後は異動できません。
文理分け等(入学後)	スーパープレミアム・プレミアム・アドバンスコースは3年次より文理分けします。スタンダードキャリアコースは2年次よりスポーツサイエンスクラス在籍者も含めて、文系・理系・スポーツサイエンス系に再編成します。

令和6年度 目黒学院高等学校 募集要項

併願優遇入試 (併願先の制限なし)

※併願優遇入試は、内申等の基準を満たしていても、在籍中学校からの入試相談が無い限り出願できません。
 ※内申点は3年次のものとし、5教科・9教科いずれか一方の基準を満たすこと。各種資格・業績評価による加点制度あり。

コース名	併願優遇		各コース共通『欠席日数・各学年10日以内』(厳守) 特典
	5教科	9教科	
スーパープレミアム	25	44	特待生Ⅰ(入学手続時納付金、学納金3年間全額免除)
	23	40	特待生Ⅱ(入学手続時納付金、維持費3年間免除)
プレミアム	20	37	特待生Ⅲ(維持費3年間免除)
アドバンス	18	35	
スタンダードキャリア	16	29	(スポーツサイエンスクラス受験生が、基準を満たし、かつ部活動顧問の推薦がある場合は、初年度の維持費を免除します)

※やむを得ない事情(感染症を含む)等で欠席日数が10日を超えた場合に限り、事前相談の上で出願を認める場合があります。

併願優遇入試(1月30日までに、A日程(2月11日),B日程(13日),C日程(15日)のいずれかに、必ず出願すること)

【業績評価加点表】 (欠席が多い場合は対象外となります)

スーパープレミアム・プレミアム・アドバンスコース対象 《加点制度はありませんが、資格等があれば個別相談に応じます》

個別相談対象(5科、9科不問)	英検・漢検2級以上、数検準2級以上(検定に類する同等の資格等を含む)
-----------------	------------------------------------

※説明会の個別相談等で、本人の能力・実力等を示す書類をお持ちくだされば、相談資料として拝見させていただきます。

スタンダードキャリアコース対象 《加点一覧表(9科内申点に最大2点まで加点可能)》

2点加点対象	英検・漢検準2級、数検3級、生徒会正副会長、都道府県大会出場(外部団体、文化活動を含む)
1点加点対象	英検・漢検3級、生徒会役員、学級正副委員長、部活動正副部長、部活動市区大会入賞
担任等特別加点	最大2点の加点が可能です(例:皆勤等の隠れた努力、優れた人格や向上心、ボランティア活動等)

スタンダードキャリアコース(スポーツサイエンスクラス受験希望者)

出願資格: 下記のいずれかに3年間所属し活動を継続すること。入試相談前に必ず募集対象運動部の顧問と会い、部活動に関する説明を受け、出願の事前承認を得ること。スポーツサイエンスクラス(2年次からはスポーツサイエンス系)は部活動支援を目的としているため、活動を停止した場合はスタンダードキャリアコースの一般クラスに異動となります。また、外部団体所属者と個人運動競技者は、入試相談前に入試担当に直接ご相談ください。入試対策広報部までお電話等いただければ、各部顧問をご案内いたします。部活動顧問からの説明を受けた確認が取れない場合でも、基準に達していればスタンダードキャリアコースへの出願は可能です。	
募集対象運動部	ラグビーフットボール部(男子)、空手道部(男女)、女子バスケットボール部
外部団体所属者・個人運動競技者	所属団体が在籍を証明できる書類・競技記録等を提出(コピー可)
加点制度(9科内申点)	入試対策広報部により2点、本校部活動顧問により2点、最大4点の加点が可能です。スタンダードキャリアコースへの出願基準に達しない場合は、一般入試受験生として出願を認めます。

【スライド合格制度】

一般入試では、出願時に指定したコースに関わらず、他のコースの合否も自動判定します。従って、出願したコースに不合格の場合でも、合格が可能です。この場合、再度入学希望のコースに出願し受験することが可能です。

コース異動(入学後)	スーパープレミアム・プレミアム間の異動は2年終了時まで可能、アドバンスから各コースへの異動は、1年終了時に限り可能。その他は原則として、入学後は異動できません。
文理分け等(入学後)	スーパープレミアム・プレミアム・アドバンスコースは3年次より文理分けします。スタンダードキャリアコースは2年次よりスポーツサイエンスクラス在籍者も含めて、文系・理系・スポーツサイエンス系に再編成します。

大学合格状況・在籍生徒数等

年度	R5	R4	R3	R2	H31
国公立大学	5	13	12	15	8
早慶上理	13	20	9	13	16
G-MARCH	46	51	30	26	46
日東駒専	80	93	40	71	73
早稲田大学	3	4	1	3	3
慶應義塾大学	3	6	1	5	5
上智大学	3	5		4	5
* 東京理科大学	4	5	7	1	3
明治大学	11	14	8	6	12
青山学院大学	2	5	6	4	4
立教大学	9	6	2	4	3
中央大学	8	12	5	3	11
法政大学	12	10	7	9	12
学習院大学	4	4	2		4
* 日本大学	26	36	16	28	27
* 東洋大学	20	33	12	25	20
* 駒澤大学	15	15	8	9	17
* 専修大学	19	9	4	9	9
成蹊大学	7	6	2	1	1
* 成城大学	8	11	2	6	4
* 明治学院大学	9	13	11	5	8
* 國學院大學	5	12	6	2	14
* 東京都市大学	18	8	8	9	3
* 東海大学	50	25	5	11	16
* 玉川大学	10	12		9	11
* 神奈川大学	10	11	11	9	13
* 関東学院大学	10	6	13	5	7
女子大合計	60	35	27	25	23
卒業者数	267	337	229	192	311

国公立大学内訳(8年間80名)

一橋1、東京工業2、九州1、北海道2、千葉2
お茶の水女子1、横浜国立4、埼玉4、東京学芸1
電気通信2、東京都立3、愛媛2、鹿屋体育1
横浜市立1、神奈川県立保健福祉3、防衛12、他38
(理系48、文系32、現役39)

女子大合格実績(抜粋)

津田塾、東京女子、日本女子、聖心女子
東京女子医科、フェリス女学院、共立女子
学習院女子、大妻女子、昭和女子
東洋英和女学院、実践女子、東京家政
日本女子体育、東京女子体育、東京家政学院
恵泉女学園、駒沢女子、相模女子、女子栄養
白百合女子、跡見学園女子、女子美術、他

本年度在籍生徒数(高入生のみ)

	合計	男子	女子
高等学校合計	826	420	406

学費の減免制度・貸付制度

公的機関による貸付制度・減免制度は以下の2つがあり、また学園独自の経済的急変による授業料減免規程が設けられています。さらに、国による就学支援金制度が、私立高校在校生に対して実施されています。

① 東京都私学財団入学支度金貸付制度

保護者が都内に在住する生徒に25万円の入学支度金を、無利子で貸与(在学期間内返済)する制度です。

② 東京都私立高等学校授業料軽減補助制度

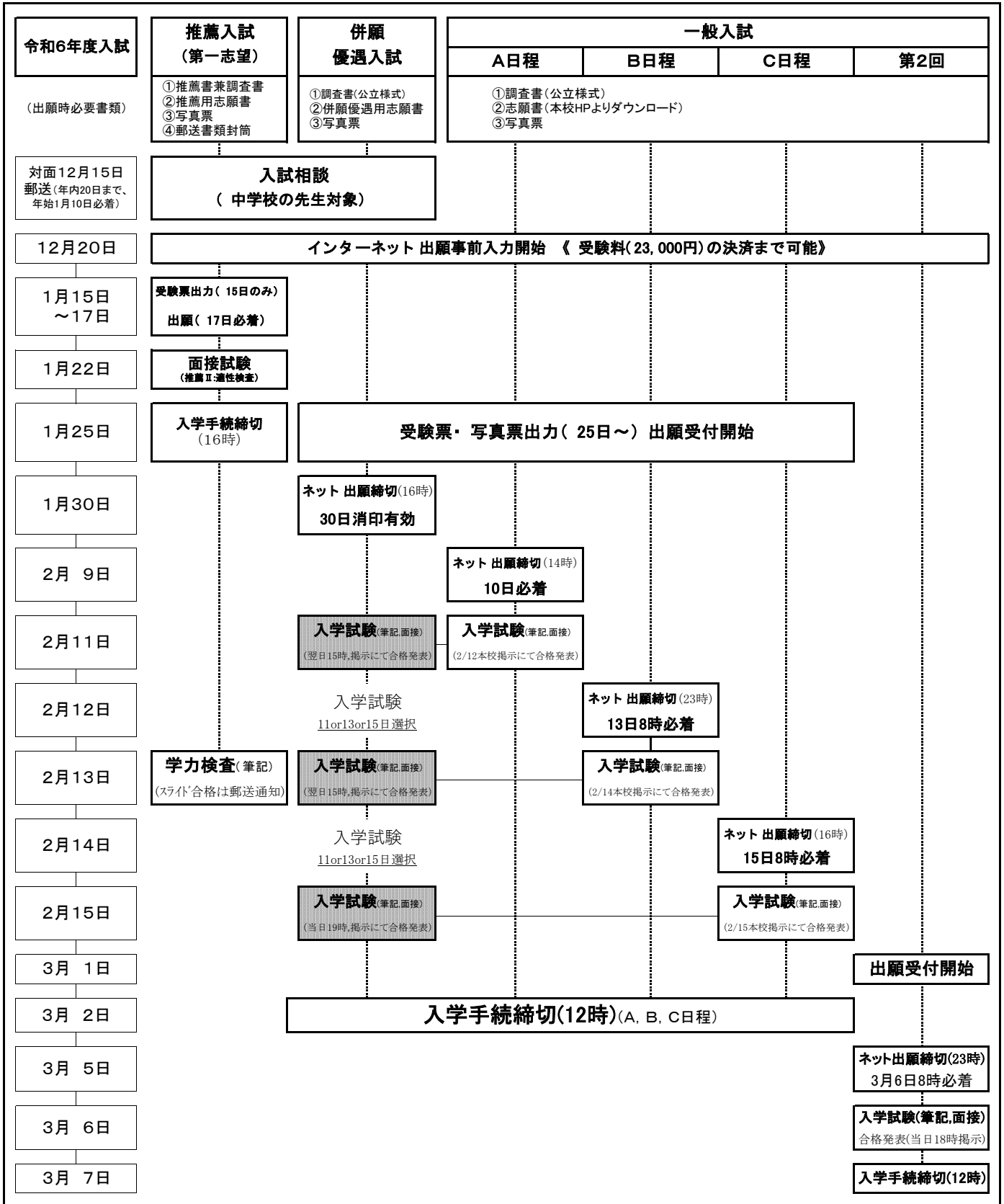
都内に在住する保護者が一定の要件を満たす場合は、授業料の一部を軽減する制度があります。

③ 経済的急変による目黒学院高等学校授業料減免規程

目黒学院高等学校に入学後、経済的事情の急変で、学費の支弁が困難に至った生徒を救済する、学園独自の規程です。

大学名の左にある*印は、指定校推薦枠を持つ大学です。(昨年度実績)※指定校は毎年見直されます。

日黒学院高等学校・入学手続きまでの流れ



その他入試に関する措置

制限事項	不合格者に限り、一般入試を再受験することは可能です。
私立中出身者	出身中学校から調査書が発行されれば、受験可能です。
過年齢生	基本的に受験可能ですが、できれば念のため事前にご相談ください。
海外からの受験	9年間以上当該国の正規教育を受け、卒業と成績に関する書類(英文)があれば受験可能です。
特別優遇措置	本校卒業生の子弟、在校生の兄弟に適用されます。詳細は直接お問い合わせください。